



入学式 男女共学化された大口明光学園

令和4年4月7日



伊佐市議会だより 54

令和4年5月発行

- ☞ 3月定例会「議案の質疑」・・・P 4～P 6
- ☞ 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・P11
- ☞ 議決結果・・・・・・・・・・・・・・・・P12～P13
- ☞ 賛成と反対に分かれたもの・・・P13
- ☞ 議員 10 人の一般質問・・・・・・P14～P19

3月定例会

「審議された
議案の内容は」

第10号 令和4年度

一般会計予算

176億7000万円

令和4年度の最重要事業

◎災害復興及び防災・減災対策



◎新型コロナウイルス感染症対応
対策



「6つの重点施策」

1 安全・安心なまちづくり



2 地域産業の振興



3 移住・定住の推進



4 ふるさと教育の振興



5 文化芸術・スポーツによる
地域活性化



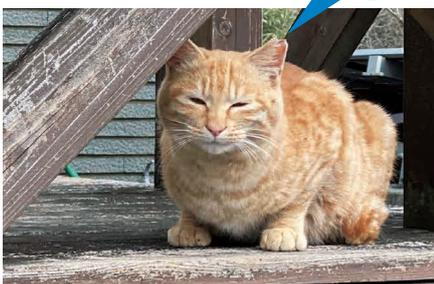
6 業務改革と計画的な財産管理



第17号 伊佐市猫の愛護及び 管理に関する条例の制定

猫の愛護及び管理に関する必要な事項を定めることにより、市民の動物愛護の意識を高めるとともに、良好な生活環境を保持するための条例制定。

『さくらねこ』とは
不妊手術済みのしるしに耳先
をさくらの花びらの形にカット
した猫のことです。





令和4年度 市長の施政方針について問う

※施政方針とは
市長の今後の方針と、一年間において行
いたいことを表明する。
この施政方針は、令和4年度予算の根拠
になっている。

【6つの重点施策】

1. 安全・安心なまちづくり
2. 地域産業の振興
3. 移住・定住の推進
4. ふるさと教育の振興
5. 文化芸術・スポーツによる地域活性化
6. 業務改革と計画的な財産管理

遠矢 市長は施政方針で、伊佐の魅力を知ってもらうために効果的なPR活動に取り組むと述べられた。昨年の議会で「観光振興策には客観的な指標が必要」との答弁もあったが、指標は作成されたのか。

副市長 本年9月に策定予定の第2次伊佐市総合振興計画の最終年度である令和13年度を見据え、宿泊と日帰りを合わせた観光客数100万人を目標としたいと考えている。

遠矢 昨年10月から行われている若い女性タレントを起用したプロモーションについて、実績や予算額に見合う効果があったのか等についての検証はされたのか。

伊佐PR課長 今回のプロモーションは、観光政策はもとより特産品の振興、特にふるさと納税の寄附額を狙い、地方創生臨時交付金1870万円の事業費を投入した。この事業だけの効果ではないと思われるが、令和3年度寄附額は2月末時点で対前年度比1.22倍の状況である。

庵下 重点施策の4点目、ふるさと教育の推進・高校振興について、「市内の高等学校に多くの生徒が通える魅力ある高校づくりを支援する」と述べられている。しかしな

がら、受験希望者は減少傾向にある。魅力ある高校づくりの支援について、どのような対策を考えているのか伺う。

市長 本来、各高校が主体的に取り組む対策に対し、人的支援や資金提供支援を考えている。資金提供以外の支援としては、市内中学校が高校と連携して行う高校説明会、体験入学会、大口高校・伊佐農林高校の教頭先生による中学2年生のキャリア教育講座の授業など、中学校と高校が連携して行う授業がある。また、大口高校におけるもみじ祭りプロデュースの実施のように、各高校が行う総合的な探求の時間の取組に対し、市役所だけでなく市内の様々な企業・団体などが協力・支援する仕組みを作る。

森田 令和4年度の新年度予算案にマニフェストが反映されているのか。

市長 マニフェストに掲げた5項目のほぼ全てに予算措置した。

森田 マニフェスト達成に向けて、年次の考えを示せ。

市長 残された任期は、2年9か月あるので、その間にできることから達成したい。

柿木原 「安全・安心なまちづくり」で医療・介護・福祉分野において医療と介護の連携による包括的かつ継続的な対応が重要であり、地域医療の充実のための活動と併せて取り組んでいく必要があります」とあるが、地域医療人材の確保はできるのか。

市民課長 地域医療人材の確保については、医師会と連携を密にしながら市内医療機関の状況を注視していく。また、市内の潜在看護師の掘り起こしや医療現場を離れていた方が安心して復帰できるための取組などを今後検討していきたい。

柿木原 渋沢栄一翁の名言を引用し、「常識を打ち破り失敗を恐れないうチャレンジ精神で前に進んでいきたい」とあるが、どういうことか。

市長 事業を行う場合、みんなで人、物、金、知恵を持ち寄って事業を行い、その成果をみんなで分かち合い、みんなで豊かに幸せになるという道筋を唱えた合本主義と、常に環境の変化、時代の先を見て変わることを恥としない態度を見習いながら、前例主義をやめ、現状維持で満足せず進んでいきたいという思いも込めている。

議案への質疑

3月7日 本会議 4日目



畑中 香子 議員

議案第1号 専決処分承認を 求めることについて

畑中

新型コロナウイルス対策臨時特別給付金について補正額7億1420万円だが、非課税世帯と家計急変世帯それぞれの件数と積算根拠を示せ。
市長 非課税世帯は4785世帯であるが、予算ベースで転入、修正申告分をいれて5000世帯分を見積もっている。そのうち4177世帯が申請受付完了している。家計急変世帯については1000世帯以上を見積もった。こちらは6世帯の申請があり、4世帯が決定している。
畑中 家計急変世帯に該当する要件は、具体例を挙げて説明を。
福祉課長 住民税課税世帯であっても新型コロナウイルスの影響で令和3年1月以降の収入が一月でも非課税世帯の基準に落ち込んでいたら該当する。単身者の場合令和3年1月以降

に一月7万7500円以下の月があればまず福祉課に相談に来て欲しい。

議案第17号 伊佐市猫の愛護及び 管理に関する条例の制定について

畑中

他県の例では野良猫への餌やりが悪だという意見が一人歩きし、裁判沙汰にまで発展した例があるようだが、本条例制定によって猫に関する問題解決となるのか。

環境政策課長

目的はまずルールづくりをすることによって地域猫に対する問題意識をもっといただく。運用していく間に問題が起こったら対処する。

畑中

飼われていた猫が高齢者の入所などで飼育放棄された場合や、家の前に捨てられて困っている等の相談に担当課はどう対処するのか。本条例案に則して具体的な説明を。

環境政策課長

相談窓口は保健所となる。自宅前に捨てられ、確実に遺棄された場合は相談者自身が警察に相談する。飼い主がいなくなった猫や自宅前に捨てられた猫は相談者自身が飼うか、引き取り先を探すか、そのままもしないことである。担当課としては何もできない。地域猫活動への助言は行う。

議案第3号 令和3年度伊佐市 一般会計補正予算(第16号)



福本 千枝子 議員

福本

(款)7商工費(項)1商工費(目)1商工総務費(節)18負担金補助及び交付金の1043万1000円のうち、負担金の時短要請協力金事業の449万2000円と補助金の事業者支援事業593万9000円の減額の理由は。

企画政策課長

県の「まん延防止重点措置」が適用され、昨年の8月20日から9月30日まで時短営業が要請された。令和3年1月時点での営業許可店舗数を県が170店舗の1453万円8000円と想定していたが、対象とならない20時以前の営業形態の店舗等が含まれていたため減額とするものである。また、伊佐市独自の事業者支援者事業は飲食店・宿泊業・タクシー業等厳しい経営状況であることから、最大20万円の140事業所2800万円を見込んでいたが、121事業所の申請があった。減額の理由は申請者全員が満額の20万円支給でなかったこと。

また、事業者によっては減少率が20%未満で対象にならなかったことによる。

長寿介護課長

今年度から飲食等の際でも利用できるということで利用枚数も増えたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出の控え、公共施設の休館、飲食店等の時短や休業もあり、当初の想定より利用が少なかったことにより減額するものである。

福本

(款)3民生費(項)2老人福祉費(目)1老人福祉総務費(節)19扶助費の福祉タクシー利用400万円の減額の理由は。

認証のポイント

認証申請の一環として行いますので、感染症防止対策の参考にしてください。

- 来店者の感染防止対策**
 - 入口付近にアルコール消毒液を設置し、入店時手指消毒が呼びかけ、手洗いや手指消毒を促すことにより感染防止を図る。
 - 店内に十分な換気設備を確保し、換気扇の稼働を促す。
 - 換気設備が故障した場合は、換気扇の稼働を促す。
 - 換気設備が故障した場合は、換気扇の稼働を促す。
- 従業員の感染防止対策**
 - 接客時マスク着用、手洗いや手指消毒を促すことにより感染防止を図る。
 - 接客時マスク着用、手洗いや手指消毒を促すことにより感染防止を図る。
- 施設・設備の衛生管理の徹底**
 - 換気設備の点検・清掃を行う。換気扇の稼働を促すことにより感染防止を図る。
 - 換気設備の点検・清掃を行う。換気扇の稼働を促すことにより感染防止を図る。
- チェックリストの作成・公表**
 - 感染症防止対策のチェックリストを作成し、店内に掲示する。
 - 感染症防止対策のチェックリストを作成し、店内に掲示する。
- 感染症発生に備えた対応方針**
 - 感染症発生時の対応方針を作成し、店内に掲示する。
 - 感染症発生時の対応方針を作成し、店内に掲示する。

【認証書のメリット】
認証書は、感染症防止対策の取組が適切であると認められ、安心して来店いただけます。
また、認証書は、感染症防止対策の取組が適切であると認められ、安心して来店いただけます。

～飲食店から安心を届けよう！～

鹿児島県 飲食店 第三者認証

飲食店を利用する方は、安心して頂くため、鹿児島県では、第三者による第三者認証の取組を推進しています。
認証とは、第三者による第三者認証の取組を推進しています。
認証とは、第三者による第三者認証の取組を推進しています。

- STEP 1 申請**
申請書・写真等の提出
- STEP 2 現地調査**
第三者認証機関による調査
- STEP 3 認証**
認証書の交付

新しい、「飲食スタイル」を

鹿児島県 企画政策課 第三者認証事務局
TEL: 090-3183-0094 (午後10時～午後11時)



遠矢 寿子 議員

**議案第2号 専決処分の承認を
求めることについて**

遠矢 県議選補欠選挙の経費の専決処分について、どのような事情から法の規定する「特に緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がないことが明らか」と判断したのか。

財政課長 伊佐地区選出議員の辞職に伴う急な選挙実施となり、会計年度任用職員の雇用、選挙ポスター掲示用看板設置に係る委託契約、入場券準備など、県選管とも連絡を取りつつ体制の早期整備のため緊急に予算を措置する必要があったことから、専決処分の要件を満たすと判断した。

**議案第3号 令和3年度伊佐市
一般会計補正予算（第16号）**

遠矢 ふれあいセンター大規模改修設計業務委託費2500万円が減額となった理由は。

社会教育課長 新庁舎建設基本設

計案の見直し作業を進めており、令

和3年度中にふれあいセンター大規模改修の実設計に着手できないため、令和3年度予算から減額した。

遠矢 継続費について、新庁舎建設検討事業の総額及び令和3、4年度の年額割に変更が生じた理由は。

財政課長 新庁舎建設検討事業に

おけるオフィス環境整備支援業務委託を令和元年度から4年度までの事業として計画し継続費で計上していたが、新庁舎の基本設計案見直しに伴い令和3年度及び4年度における業務実施が見込まれなくなったため、減額した。今後の進捗に合わせて、時期を変更して業務を実施したい。

**議案第10号 令和4年度伊佐市
一般会計予算**

遠矢 新庁舎建設事業費2億6800万円の内訳の詳細は。

財政課長 設計委託費1億5000万円をはじめ、建物等損傷事前調査費、オフィス環境整備支援委託費、用地取得費、基本設計案の市民向けリーフレット印刷費等である。

遠矢 教育費の奨学金が前年比約30・1%減となった理由は。

教委総務課長 継続分の奨学金貸

付対象者数減少によるもので、教育日本一を目指す方針に変わりはしない。



村岡 強志 議員

**議案第3号 令和3年度伊佐市
一般会計補正予算（第16号）**

村岡 令和3年度では施工しきれないので明許繰越となつていていると理解するが、繰越明許費である工事費は令和4年度施工となる。現状早期に発注して令和4年6月の田植が可能になるのか。

農政課長 農地の復旧工事は、今年

の田植時期までには完成しないと予想している。農地の現状において田植を希望される農家の方々には、あぜ波板等を設置することでご対応をお願いしたい。

村岡 農家はあぜ波板や水を確認

するため、資材等の購入などの負担が発生すると考える。この経費負担に対し市は支援する考えはないか。

農政課長 支援の公平性などの観点

から、今回ご質問の件についても、農家の方々にご負担をお願いいたさないかと考えている。



森田 幸一 議員

**議案第24号、第36号 農業委員
会委員の任命について**

森田 認定農業委員10人、利害関係を有しない委員3人の選考過程を示せ。

農政課長 昨年10月に、広報紙や

ホームページで募集を行い、1月25日に選考委員会を開催した。提出して頂いた調査票を基に、全ての応募者に対し同じ採点方式で実施した。特段の選考方法とはっていない。

森田 農業委員13人提案されて

いるが、放棄地が拡大していく状況下で、現状の13人で対応出来るのか。増員する考えはなかったのか。

市長 平成28年度15人と定め、

平成30年度、農地面積の減少を鑑み13人となっている。今回提案している方々は、業務に対する意欲や経験がある方で、業務を適切に遂行して頂けるので現状でいく。



竹原 研二 議員

議案第10号 令和4年度伊佐市
一般会計予算

竹原 (款)10教育費(項)6保健体育費(目)2体育施設費(節)12委託料5794万1000円について、施設管理委託3234万3000円、業務委託2559万8000円とあるが、具体的な内容は、

文化スポーツ課長

施設管理委託3234万3000円の具体的な内容については、日常定期清掃業務、陸上競技場及び市営球場芝生管理業務、市営プール警備監視業務、浄化槽管理業務、消防用設備等点検業務等となっている。業務委託2559万8000円の具体的な内容については、施設窓口業務委託、市営球場メインスタンド耐震診断及び大規模改修工事設計業務、菱刈環境改善センター空調設備改修工事設計業務委託等となっている。



市営球場



庵下 信一 議員

議案第10号 令和4年度伊佐市
一般会計予算

庵下 (款)1市税(項)1市民税(目)1個人・(目)2法人(節)1現年課税分の徴収見込額について、令和3年度の予算額よりも大幅に増えた理由について。

税務課長

令和3年度の市民税算出において、それまでの推移や令和2年度の課税の状況を基に、新型コロナウイルス感染症の影響を最大限に考慮した。リーマンショックの影響を受けた平成21年度と同等と想定して歳入額を算出した結果、個人及び法人の現年度分の当初予算額は減額予算となった。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症及び米価格変動による減少を加味しながら、令和3年度の課税の状況を基に算出した結果、令和3年度当初予算に比べて増額予算となった。

庵下

(款)2総務費(項)1総務管理費(目)5財産管理費(節)24積立金菱刈公衆浴場運営基金1000円について、基金1000円の理由は、

地域総務課長

積立金1000円は、基金運用収益の預金利息相当額を一般会計歳入に計上し、基金に編入するために、歳出にも計上しなければならぬものである。



市営公衆浴場

報告への質疑

3月22日 本会議5日目

報告第1号 専決処分の報告について

遠矢 道路陥没の詳細と再発防止策は、

建設課長

幅員3mの曲線部を木材運搬の10tトラックが通行時に、延長約2mにわたり深さ約70cm陥没した。巡回時の目視では発見困難な箇所であった。今後は地盤が脆弱、老朽化したところを調査し安全面の確保を図る。また、狭い道路の大型車両通行について検討する。

発議への質疑

3月22日 本会議5日目

決議第1号 ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

星野

このたびのロシアによるウクライナの軍事侵攻は、決して許されるべき行為ではない。しかし、他人、他国を非難することは容易である。今、私たちが問われていることは、他国の非難はもとより、自らを問う姿勢ではないか。

そこで確認するが、伊佐市議会は、今後、日本や同盟国、またはその他のいかなる国の軍事侵攻に対しても、確固たる態度で臨むという覚悟の上で当抗議文を決議するということが間違いはないか。

議会運営委員長

御指摘のとおり、あらゆる国は他国を侵略してはならない。我が国日本及び同盟国において、他国を侵略してはならないということを含め、ここに、ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議するものである。



一般会計予算決算
委員会審査報告



岩元 努 委員長

一般会計予算決算委員
議長を除く全議員

第10号 令和4年度
一般会計予算

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 地域公共交通
計画作成事業補助金99
0万円の内容、策定の理
由と時期は。

企画政策課 コンサル
タント事業経費で事業内
容は市民アンケート、乗
り込み調査、報告書に係
る経費である。策定理由
は、令和2年地域公共交
通活性化再生法の改正に
よるものであり、時期は
令和4年度内を予定して
いる。市民アンケートの

実施により市民の声を反
映した、事業者・国・
県のアドバイザーも参考に
計画していく。

委員 大学連携プロ
ジェクト65万円の成果は。

企画政策課 令和3年
度、山野校区コミュニテ
ィ協議会の報告内容は、
米を利用したライスカフ
ィ等を中心としたコミュ
ニティビジネスの計画提
案や、空き家対策、農業
後継者不足の対策、商店
街の活性化等の検討がな
された。令和4年度は牛
尾校区コミュニティ協議
会を予定している。

委員 歳入、森林環
境譲与税4594万20
00円の算定基礎は。

財政課 森林環境譲与
税は、移行期間であり、
市町村及び都道府県に対
する譲与割合、譲与基準
に基づいた国からの通知
額を計上している。

委員 重留地区多目
の広場管理事業794万

4000円の作業実績確
認は。

企画政策課 四半期ご
とに委託業者から報告を
受け、随時現場確認も行
なっている。

委員 (目) 8特産品
振興費(節)24積立金 ふ
るさと納税基金2億25
00万円の積算根拠は。

伊佐PR課 令和4年
度のふるさと応援寄附金
額を6億円と想定し、経
費を概ね5割として3億
円の歳入見込みである。
そのうち寄附者の目的を
指定された寄附額が75%
程度であるため3億円の
75%で2億2500万円
と算出した。

委員 もみじバル事
業100万円の成果は。

企画政策課 商工会が
実施した事業で前売り券
を10月18日に販売し即日
完売であった。11月5日
から23日まで実施し、事
前周知も含めかなり浸透
していたため好評であっ

た。もみじ祭りに合わせ
ての実施はできなかった
が、4年度は事業の目的
を工夫しながら、より多
くの市民へ行きわたるよ
う検討していく。

委員 (目) 5環境衛
生費(節)12委託料533
万円の内容は。

環境政策課 動物の愛
護及び管理に関する法律
の改正に伴う犬猫へのマ
イクロチップ装着義務化
に対応するための畜犬管
理システム導入業務委託
の委託料である。

委員 (目) 1清掃総
務費(節)18負担金補助交
付金 合併処理浄化槽設
置整備事業2864万円
の詳細は。

環境政策課 5人槽46
基、7人槽9基、10人槽
1基、計56基分とその他
単独槽撤去、宅内配管工
事等の予算計上である。

委員 (目) 6公害対
策費(節)14工事請負費2
億2000万円の内容は。

環境政策課

布計鉱山
公害防止事業の本体工事
費である。深さ10m程度
を攪拌し格子状にセメン
ト固化材による改良杭を
増設する工事である。

委員 (目) 7湧水対
策費(節)14工事請負費2
716万8000円の内
容は。

環境政策課 牛尾湧水
処理施設の電源設備更新
費用である。内容は引込
み電線、施設内変電設備
負荷開閉器、変圧機、コ
ンデンサー等一式全てを
更新する。

委員 (目) 2体育施
設費(節)12委託料920
万円の内容は。

文化スポーツ課 市営球場
メインスタンド耐震診断
及び大規模改修工事の設
計である。内容は、耐震
診断に基づいた改修にな
り、今回はバックネット
裏の観客席、更衣室、ト
イレなどの設計である。

委員 (目) 3教育振
興費(節)24積立金、学校
情報通信技術環境整備基
金7000万円の内容は。

学校教育課 令和2年
度に整備した児童生徒用
端末1600台と指導者



牛尾湧水処理施設

4000円について、前
年度予算より1655万
1000円、31・1%減
額の理由は。

社会教育課 ふれあい
センター大規模改修工事
の実設計委託費分を措
置しなかったためである。
今後、基本設計が完了し
た段階で実設計業務委
託費を計上する。

委員 (目) 10社会教
育施設管理費3668万

用端末、大型掲示装置の4年・5年先の更新時期に備えた積立金である。

委員 (目) 1 河川総務費(節)17 河川維持管理事業1696万6000円の備品購入費の詳細は。

建設課 床下、床上浸水被害箇所へ内水対策ポンプを増設と新設する備品購入費である。設置予定場所については、増設が池田・原田・影島橋へ各1台、新設は、本城1か所・下殿2か所・重留2か所・花北1か所を予定しているが、現地の整地、河川協議などの状況において設置できない場合もある。

委員 (目) 13 交通安全対策費(節)14 工事請負費1546万円の内容は。

総務課 通学路安全確保事業として電源立地地域対策交付金539万円を活用し、市内小中学校の校門付近を対象に薄れた白線を整備する費用である。横断歩道について

は、警察署所管であるため、協議、要望していく。

委員 (目) 4 介護予防拠点施設費(節)12 委託料270万円の内容は。

長寿介護課 公共施設管理等計画に基づき建設後20年経過した、元気こころ館の大規模改修工事の設計委託費用である。内容は、屋根・外壁塗装・空調の更新・室内照明のLED化・トイレの洋式化を予定している。

委員 (目) 4 畜産業費(節)18 負担金補助及び交付金400万円の内容として、令和4年度伊佐市堆肥センター運営補助金が当初予算計上になった理由は。

農政課 毎年、赤字補填を修正予算で要求していたが、価格をあげられない現状もあり、必要経費として今回当初予算の計上である。赤字の理由は、畜産振興を図る観点から、堆肥価格、家畜糞の処理費用を値上げでき

ない。

委員 (目) 4 畜産振興費(節)7 報償費120万円の内容は。

農政課 第12回全国和牛能力共進会の、出頭報償費で30万円の4頭分を想定した予算計上である。伊佐市は、3頭セットの枠に1組と若雌の部で7頭、候補牛として現在、飼育管理等に関する指導を受けている。その中から最大で4頭出品した場合を想定している。

委員 (目) 3 農業振興費(節)18 負担金補助及び交付金のうち環境保全型農業直接支払交付金1620万円について前年度予算より825万減額になった理由は。

農政課 令和3年度実績に基づいた予算計上である。高齢化による農家数、作付け面積の減少により交付額も年々減少傾向にある。

委員 歳入(目)1 農

不動産売却収入(節)2その他不動産売却収入451万円の内容は。

林務課 5年間の経営計画を基に、今年度分の主伐・間伐等の施業を市有林ごとに各事業体から事業計画を上げてもらい、最終的な実績として、販売額から経費を差し引いた利益分を、立木処分費として受け入れる見込み額である。

総務産業委員会 審査報告



今村 謙作 委員長

総務産業委員

- 柿木原榮一 庵下信一
- 岩元 努 森田幸一
- 竹原研二 村岡強志
- 久保教仁 今村謙作

第15号 令和4年度農業集落排水事業特別会計予算

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 県支出金、農村整備事業の事業名変更の理由は。

建設課 令和3年度までは「農山漁村地域整備事業」を利用し、菱刈中央、北部地区の更新工事を進めてきた。これは、今まであった施設を耐用年数がきたらそのままの規模で更新するという内容である。令和4年度からの『農村整備事業』は、維持管理適正化計画を作り、今後の需要、加入人口等に見合った規模での維持管理の効率化、適正化に向けた施設の整備を行うというものである。

委員 現年度未収金2800万円の内訳と、過年度未収金70万8480円の内容は。

水道課 現年度未収金については令和4年4月から翌年3月までの料金の未収金になるが、3月の料金が翌年度の4月になるため、一か月分加算されている。また、過年度分未収金については、5年経つと不能欠損処理を行うので、平成29年度から令和3年度までの未収金である。

第21号 肉用牛特別導入基金条例の一部改正

委員会での選択

「可決すべきもの」

第22号 消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正

委員会での選択

「可決すべきもの」

第16号 令和4年度水道事業会計予算

委員会での採決

「可決すべきもの」

陳情第4号
伊佐市に計画中の風力発電事業の推進に関する陳情

委員会での採決

「継続審査」

委員 この陳情は継続審査となっており委員会としても現地視察等いろいろの勉強会を予定していたが、コロナ禍においてなかなか研修等ができず、今後も引き続き慎重に調査研究をしていきたい。

陳情第5号
風力発電事業計画反対に関する陳情書

委員会での採決

「継続審査」

参考人 風力発電事業により、かなりの山を削り、木を伐採したりして、大雨により土砂災害が起こりうる。また、伊佐は米どころであり、水田に土砂が流れ込む可能性もあり大きな環境破壊につながる。また、健康被害



の報告もある。風力、太陽光は資源としては無限にあるが、発電に関しては安定していい。常に火力発電でバックアップの準備をしている。結局、再生可能エネルギーの風力発電、太陽光を増やせば増やすほど、火力発電も増えてCO2が増えていく。また、伊佐の電気は伊佐で作れないか、小水力や木質バイオマス、地熱発電等も考えられる。

委員 「陳情第4号」の推進に関する陳情も継続審査としている。我々議会も市民に納得のいくように慎重に調査研究をしていかなければならない。

文教厚生委員会
審査報告



福本 千枝子 委員長

文教厚生委員
星野元興 遠矢寿子
緒方重則 前田和文
森山良和 畑中香子
武本進一 福本千枝子

第11号 令和4年度
国民健康保険会計予算

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 保険税値上げの検討は。

市民課 新型コロナの影響、経済の動向が見えないので令和4年度は改定を行わない。

第12号 令和4年度
介護保険会計予算

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 成年後見制度の申し立て件数と制度利用支援事業の講演会の内容は。また、地域密着型介護・施設介護サービス給付費がそれぞれ600万円減額される要因は。

長寿介護課 長寿介護課
課が取り扱った件数は平成30年度2件、令和元年度3件、令和2年度は0件。成年後見制度に特化した講演会をする。サービス給付費の減額は介護療養型施設の1事業所が休止、グループホームの1事業所が廃止となったためである。

第13号 令和4年度
介護サービス会計予算

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 これまで収入不足分は繰越金で賄ってきたが、今年度は一般会計からの歳入である。今後も繰入で賄うのか。

第14号 令和4年度
後期高齢者医療会計予算

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 被保険者証の発送は。また、窓口負担が増え2割となる人数は。

市民課 被保険証は全員に2回発送する。582人が該当予定である。

第17号 猫の愛護及び管理に関する条例の制定

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 動物愛護法が法律で制定されている。条例制定の必要があるのか。

環境政策課 給餌によって飼い主のいない猫が増え周辺に害や迷惑をかけており、給餌を一定のルールにより制限していきたいというのが条例の主な理由である。動物愛護法には給餌の制限がないため、条例を定め問題解決にあたっていく。

第18号 西太良地区コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例及び山野基幹集落センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

委員会での採決
「可決すべきもの」

陳情の結果

継続審査

	件名	提出者	付託先
陳情5	風力発電事業計画反対に関する陳情	肥後 結子 鹿島 聖子 溝口 紀子	総務産業委員会

風力発電事業計画反対に関する陳情

〈陳情の趣旨〉

伊佐盆地を取り囲む山々の稜線付近は、巨大で重量の大きい風車の設置場所として適地とは言えないと考えます。

稜線付近で大規模な地形改変を行うと、土砂災害を引き起こす危険があります。大量に出る建設残土により、熱海市の土石流のような人命にかかわる惨事が起きないとも限りません。

また、広範囲の森林伐採は土砂災害、土砂流出、山林の保水機能の低下を招きます。大量の雨水と土砂が流れ込んで河川が氾濫すれば、人命が失われたり、家屋、農地、道路や橋などに被害が出る恐れがあります。2年続けて田んぼが浸かった山野地区では、一昨年の工事の成果が流されてしまったと聞いています。観光地である曾木の滝では展望台、発電所遺構が大きな被害を受け、復旧工事完了は3年後と聞いています。これ以上の災害の増加は市の財政にも大きな負担となるでしょうし、農地の被害は農家の意欲を失わせ、耕作放棄地の増加に拍車がかかる恐れもあります。

さらに計画地には砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域などが存在するだけでなく、水源かん養保安林も含まれています。計画地の周辺や下流域で作られる伊佐米や特産品の焼酎は清らかな水の恵みです。そして市民が毎日利用する良質な水道水も、山からの恵みです。私たちはその豊かで清らかな水の恵みを大切に守り、希少な動植物や生態系を含む自然環境とともに次世代に引き継いでゆく責任があります。

加えて、計画地からわずか2km以内に住宅があり、騒音、振動、超低周波音等による市民の健康被害も心配です。計画されている風車はこれまで日本国内には一基も建設されていない大型のもので、健康被害の程度も建ててみなければ誰にもわかりません。市民の健康を守るためには、予防原則に立った慎重な判断が望まれます。

もともと今回の風力発電事業計画は、市や市民からの要望があって進められているものではなく、いずれも東京都内に本社を置く企業の営利目的事業です。作られた電気は地元で使われるものではありません。

市の直接的なメリットは固定資産税ですが、その75%を上限として地方交付税が減額されるため、事業者が強調するほどの歳入増加は見込めません。

地元の施工業者や飲食店等への経済効果を望む声は理解できますが、工事が終わるまでの一時的なものである一方、市と市民が背負う様々なリスクは長年にわたって続きます。

以上より、現在計画されている3つの風力発電事業計画について、伊佐市議会として反対の意思を表明し、県に対して水源かん養保安林の解除及び森林伐採許可をしないよう申し入れを行っていただきたく、陳情いたします。

記

- 1 現在伊佐市において計画されている3つの風力発電事業について、伊佐市長と鹿児島県知事から出されている意見書の検討と、建設予定地の現地調査を行ってください。
- 2 各事業計画の環境影響評価準備書について県知事から伊佐市長に意見照会がされるまでの間に、議会として計画に反対の意思表明をしてください。
- 3 県に対して水源かん養保安林の解除及び森林伐採許可をしないよう申し入れを行ってください。

討論

賛成！ 反対！

私はこう思う！！

議案第10号

令和4年度 一般会計予算

反対

畑中 香子議員

歳入で地方交付税が予想を上回る額となる中、市民生活はコロナ禍、原油高、物価高により厳しさを増すことが予測される。財政調整基金も県下19市中断トツの高額を保有しており、市民生活支援に直結する思い切った施策を行うべき。歳出では40億円8000㎡、ふれあいセンターとの一体的建設の計画を推進する。自治体クラウド、マイナンバー推進に反対である。

賛成

緒方 重則議員

過去2年の災害復旧および防災減災対策、新型コロナウイルス感染症対応対策、また新庁舎建設に向けた事業費など市政運営に待ったなしの課題を含め、市発展に取り組むべき予算であると理解し賛成するものである。

議案第11号

令和4年度 国民健康保険会計予算

反対

畑中 香子議員

国保の広域化とともに税額が値上げとなり、県下19市中所得割が第3位、均等割平等割ともに第2位と高額である。人権侵害の資格証明書発行をやめ、短期保険証の期限切れ状態の解消を求める。またマイナンバーカードと保険証の紐付けに反対。

賛成

遠矢 寿子議員

国保はゼロ歳児の均等割など負担が非常に重いのは事実だが、4月から未就学児均等割額の5割が公費負担となり、市も一部負担する。他にも負担増回避のために相当な努力をしており、国民皆保険の最後の砦として制度維持が必要。

議案第14号 令和4年度 後期高齢者医療会計予算

反対

畑中 香子議員

保険料が、2021年度との比較で1800円高い5万6900円、所得割で0.5%高い10.88%に引き上げられる。また10月からは年金収入200万円以上の方に病院窓口での2割負担が導入され、保険料限度額も66万円に引き上げられる。

賛成

緒方 重則議員

75歳以上の方、一定の障害認定を受けた65歳から74歳までの方を対象として、年金収入や所得額に応じて保険料を算定、軽減措置もある。現役世代の負担軽減も考慮した制度であり賛成するものである。

議案第17号 伊佐市猫の愛護及び管理に関する条例の制定について

反対

畑中 香子議員

動物愛護法によつてすでに不適切な猫の飼育は禁止されており、今般の猫に関する問題解決に効果があるのか疑問である。市民にのみ責任を課すもので行政としての取り組みは進まない内容である。「屋内で飼養する」「マイクロチップ」等現実的でない。検討不足、拙速である。

賛成

前田 和文議員

伊佐市内で多く見られるのは、高齢の給餌者が多く、入院等された場合、放置され生活環境を乱し、猫の死骸、交通事故につながる飛び出し行為も非常に多く見られる。基本原則とするこの条例は必要である。

議案第40号 伊佐市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対

畑中 香子議員

人事院勧告で国家公務員の給与引き下げとなつても地方公務員などが準ずる義務はない。会計年度任用職員は制度改正時に月額を減額し、期末手当に当てた形となつた。さらに期末手当引き下げとなれば制度改正前よりも収入減となり会計年度任用職員の生活を圧迫する。

賛成

遠矢 寿子議員

会計年度任用職員の処遇は深刻な問題であり、処遇改善に向けて抜本的な取り組みが必要と考えている。勧告に従う義務はないとのことであるが、今回は他の職種との兼ね合いと下げ幅に鑑み賛成とする。

議決結果一覧表

議案番号	件 名	議決結果
1	専決処分の承認を求めることについて 質疑は 4 ページ	承 認
2	専決処分の承認を求めることについて 質疑は 5 ページ	承 認
3	令和 3 年度伊佐市一般会計補正予算（第 16 号） 質疑は 4・5 ページ	原案可決
4	令和 3 年度伊佐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
5	令和 3 年度伊佐市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
6	令和 3 年度伊佐市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
7	令和 3 年度伊佐市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
8	令和 3 年度伊佐市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
9	令和 3 年度伊佐市水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決
10	令和 4 年度伊佐市一般会計予算 質疑は 5・6 ページ	原案可決
11	令和 4 年度伊佐市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
12	令和 4 年度伊佐市介護保険事業特別会計予算	原案可決
13	令和 4 年度伊佐市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
14	令和 4 年度伊佐市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
15	令和 4 年度伊佐市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
16	令和 4 年度伊佐市水道事業会計予算	原案可決
17	伊佐市猫の愛護及び管理に関する条例の制定について 質疑は 4 ページ	原案可決
18	伊佐市西太良地区コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例及び伊佐市山野基幹集落センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
19	伊佐市公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例及び伊佐市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
20	伊佐市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
21	伊佐市肉用牛特別導入基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
22	伊佐市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
23	伊佐市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
24	農業委員会委員の任命について 質疑は 5 ページ	同 意
25	農業委員会委員の任命について	同 意
26	農業委員会委員の任命について	同 意
27	農業委員会委員の任命について	同 意
28	農業委員会委員の任命について	同 意
29	農業委員会委員の任命について	同 意
30	農業委員会委員の任命について	同 意
31	農業委員会委員の任命について	同 意
32	農業委員会委員の任命について	同 意
33	農業委員会委員の任命について	同 意

議案番号	件名	議決結果
34	農業委員会委員の任命について	同意
35	農業委員会委員の任命について	同意
36	農業委員会委員の任命について	同意
37	伊佐市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
38	伊佐市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
39	伊佐市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
40	伊佐市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
陳情5	風力発電事業計画反対に関する陳情書	詳細は10ページ 継続審査
発委1	伊佐市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
決議1	ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議	質疑は6ページ 原案可決

3月議会での議案等43件の中で、賛成と反対に分かれたもの

○は賛成、●は反対

議案番号	議案	議 員															
		村岡 強志	星野 元興	竹原 研二	遠矢 寿子	庵下 信一	武本 進一	岩元 努	今村 謙作	森田 幸一	緒方 重則	前田 和文	久保 教仁	畑中 香子	柿木原 榮一	福本 千枝子	森山 良和
10	令和4年度伊佐市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	※議長のため賛成・反対には参加しない。
11	令和4年度伊佐市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
14	令和4年度伊佐市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
17	伊佐市猫の愛護及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
40	伊佐市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	



市道陥没による車両の一部損傷事故の補償。

専決処分の報告

報告13号

本会議で報告されたもの

市政を問う

10人が一般質問

- ① 福本千枝子 「新型コロナ自宅待機者への支援は」 14 ページ
- ② 森田 幸一 「農地災害復旧を急げ！」 15 ページ
- ③ 柿木原栄一 「布計鉱山鉱害防止事業の進捗状況は」 15 ページ
- ④ 星野 元興 「進学クラスの設置は考えられないか」 16 ページ
- ⑤ 畑中 香子 「新庁舎基本計画から見直せ」 16 ページ
- ⑥ 遠矢 寿子 「新庁舎建設事業の見通しは」 17 ページ
- ⑦ 庵下 信一 「見えてきた『新庁舎建設』の工程」 17 ページ
- ⑧ 武本 進一 「猫の愛護条例及び関連について」 18 ページ
- ⑨ 岩元 努 「まん延防止対策の効果検証は」 18 ページ
- ⑩ 久保 教仁 「水田農業の振興について」 19 ページ

コロナ感染症対策のため、議場内での一般質問・質疑はマスク着用で行っております。



新型コロナ自宅待機者への支援は
市長／社協と委託契約済である
福本 千枝子 議員

問 第6波による本市の感染状況は10代、10歳未満が多く、自宅待機者が増えていると推測するが支援策は。また、学校休業・保育所等の休園判断は。

答 親族等からの支援が困難な方に食料品や日用品の買い物、薬の受け取り等を社協と委託契約しているが2月22日現在利用はない。学校休業等については学校保健安全法に基づき、感染状況等を踏まえ教育委員会が判断する。保育所等については園児が感染、あるいは濃厚接触者となった場合原則3日間休園し、濃厚接触者の範囲の判断がつくまで休園するという方針である。

問 国の「まん防」延長決定により、県は3月6

日まで延長した。このことによる飲食店等の状況は。また、タクシー業界は非常に厳しいと聞く。支援策はないのか。

答 県の要請に応じ協力いただいた飲食店に対しては時短要請協力金が支給される。タクシー業者については、令和4年度に臨時交付金等の活用で支援を検討している。

市長の顔が見える市政の舵取りを

問 「『夢ある伊佐』をみんなで一緒に作りましょう」と市長に就任して1年が経過した。市民からは市長の顔が見えないとの声を聞く。どう検証するか。

答 就任後、市民との対話を第一に、市長と語

る会や被災地域の方々、企業との意見交換、校区コミュニティ協議会関係行事など参加している。コロナ禍でも案内があれば出席する。

問 市民の課題の「二丁目一番地」は庁舎建設である。進捗状況は。

答 令和4年度中に基本設計完了と実施設計着手、令和5年度に実施設計完了と建設工事開始、令和8年度新庁舎完成と運用開始を見込んでいる。



ふれあいセンター通り



農地災害復旧を急げ！

市長／早く発注する方法を

検討する

森田 幸一 議員

問 令和3年度の農地・農業用施設災害復旧がなぜ進まないのか。また、なぜ随時発注できなかったのか。

答 市内全域において多くの災害が発生している。国の査定も10月から始まり12月までかかった。補助率を決定する業務を1月5日に九州農政局で完了し、その後実施設計に入り発注している。入札件数は100件程度を見込んでいたが、どうしても遅れる状況である。また、農地の災害は地区を取りまとめて発注する必要があり災害1件1件を発注することはできない。

問 災害を受けた農家の方々は、田植え時期までに復旧できるのか大変心配されている。被災農家

にはどのような所得補償をするのか。

答 水稲は農業を基幹産業と位置づける本市において重要な農作物であり、どのような支援策が必要かを検討する。

重留総自治会の体育広場災害復旧支援を

問 度重なる豪雨により体育広場で土砂崩れ災害が発生した。重留総自治会から嘆願書が提出されているが、被災地をどのようにに検証されたのか。

答 市長、副市長、関係課長で対応を協議した。被災地の状況は、地域住民の集いの場の消滅、菅原神社の管理への影響、崖下の住宅や納骨堂・農地への被害拡大が考えられ、復旧を急ぐ必要があ

る事を認識した。

問 復旧工費が多額で自治会で全面的な災害復旧はとても困難である。市からの最大限の支援策はないのか。

答 民有地に対する災害復旧支援のための単独補助事業の制度がなく、所有者負担が大きい大規模な災害復旧工事については対応が難しい現状だが、多発する昨今の災害の現状を踏まえ、事業創設を検討する時期に来ている。ただし、他市の単独災害復旧事業を見ても地元負担なしというケースは少なく、大字重留自治会の意向をお聞きしながら協議を進め、早期の復旧につながるように努めたい。

布計鉦山鉦害防止事業の進捗状況は

市長／継続している

柿木原 榮一 議員



問 当事業は令和3年第4回定例会で繰越明許との説明があり、令和3年度から4年間施行される。事業の概要を示せ。

答 工事区間の電柱等の移転が済み、経産省九州産業保安局と協議し、事故繰越となるので1月上旬に着手延期届を提出し、承認通知が届き次第発注したい。

問 既設の橋台を利用する計画とのことであったが、工法の説明と令和4年度から令和6年度までのそれぞれの事業費を示せ。また、担当技術者の増員はあるのか。

答 以前の計画を検討した結果、既設道路より2m低く支持杭を打つ工法に変更した。事業費については4年度が2億2千万円、5年度が4億円、6年度が4億円の見込みである。特殊な工事のため必要な時には、技術者増は対応していきたい。



布計鉦山第3鉦さい堆積場 (平成28年度完成)



布計鉦山第2鉦さい堆積場

伊佐市学校教員の現状と確保について

問 2021年5月の文科省調査時に報告した伊佐市の小中学校の教員の不足数を教示せよ。

答 年度途中の退職、産前産後休暇等で一時的な未配置が6校7人あった。現在は1校1人である。

問 教員不足の対応策、代替教員・臨時教員確保について教育委員会の対応を問う。

答 ICTの力で指導の負担を軽減、また、様々な背景による教員の負担を減らしているように教育委員会は動く。

進学クラスの設置は 考えられないか

教育長／進路別学級編成は考えていない

星野 元興 議員



問 近年、大学進学を目指す生徒にとって中高一貫教育が主流コースとなっている。しかし、私立の中高一貫校への進学

には、学費や諸経費が必要となり保護者の収入格差が子どもの教育格差に直結する事態を生んでいる。そこで、教育格差是正のために、市内公立中学校に大学進学を目的としたクラスの設置は考えられないか。

答 私立中学校とは設置の目的が異なるため、進路別の学級編成は考えていない。しかし、習熟度別指導、個別指導、繰り返し指導など、指導法の工夫、改善により個に応じた教育の充実に取り組んでいる。



オンライン授業の 常態化を望む

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点はもとより、学校に通学できない子どもたちがオンライン授業の導入によって授業に参加できるようになったという報告が上がっている。全てをオンライン授業に変更すべきだとは考えない。しかし、学校に通えない児童生徒へのケアの観点も含め、オンライン授業の常態化を望むが、今後のオンライン授業の運営方針を伺う。

答 オンライン授業は、やむを得ず学校に登校できない児童生徒等に、学びを止めないという観点から取り組む学習指導の形態である。この指導形態では、対面授業、友達同士での授業のメリットを超えることは難しいと考えており、今後、日常的にオンライン授業を行うということとは考えていない。



問 基本計画では現在の庁舎すべての床面積を合計し、8000㎡としているが、菱刈庁舎存続なら8000㎡もの庁舎は必要ない。ふれあいセンターとの一体化や基本計画は見直すべきではないか。

答 菱刈庁舎の廃止は決定していないが本庁舎方式で進める。現在の庁舎が狭いとの意見がたくさん出ているため8000㎡の面積になった。水俣や人吉も同じような規模である。大きすぎるということはない。ふれあいセンターとの一体化は変わらない。合併推進債を使うには期限がある。一般財源では対応できないため基本計画の見直しはしない。

新庁舎基本計画から 見直せ

市長／基本計画に沿って進める

畑中 香子 議員

問 3年の間に情勢が変わり木材など資材が高騰している。8000㎡の半分であれば特定公有財産取得基金と財政調整基金で足りる。何を見直しているのか。いつ情報を出すのか。

答 ふれあいセンターの改修費や公園に費用がかかることが分かりそこを見直している。形として示せる状況になったら住民説明会を行う。

答 そういう集まりがあるとか意見交換を求められるといった事がいまだないため、切迫した状況だという認識は無い。

問 市長は長い間病状に苦しんでいた方々に思いを寄せて欲しい。医師の診断があつても地域外とされる。国や県に意見して欲しい。

答 県に働きかけることは考えていない。

水俣病被害の救済は

問 山野線で水俣から運ばれた魚を食べ水俣病になった方が100人以上名乗りを上げておられるが、救済されず苦しんでおられる。認識を伺う。



旧山野線

【その他の質問】
・コロナ禍で厳しい市民生活に支援策を



新庁舎建設事業の見直しは

市長／令和8年度完成を目指す

遠矢 寿子 議員

問 庁舎建設の今後の見直しは。

答 現在、学識経験者等の助言を受けつつ基本設計案の見直し中。議会、市民への説明を経て令和4年度中に基本設計完了、5年度に実施設計完了と建設工事開始、8年度には新庁舎完成を目指す。

問 人口減少が進み、庁舎建設費返済のために増税となれば子や孫が伊佐を出ていくのではないかと心配する声がある。市民説明会では事業費や返済計画に加えて、今後の財政計画を市民と共有すべきではないか。

答 説明会で財政計画を示すことを考えているところである。

HPVワクチン接種について

問 子宮頸がん予防のためのHPVワクチン接種の個別勧奨が4月から再開される。過去に副反応の訴えが相次ぎ個別勧奨が差し控えられたが、市の対応は。

答 予防接種を受けたことで副反応により人生を奪われてしまうことがないように、接種対象者や保護者に接種を検討するための情報を適切に提供することが重要と考える。まずは厚労省作成の詳細版リーフレット個別送付による情報提供にとどめ、希望者にはごも課に予防票を取りに来ていただき、面談で有効性や安全性につき十分説明した上で、希望者に予防票をお

渡しする対応としたい。

問 厚労省のリーフレットにはワクチン接種の有無にかかわらず、20歳になつたら子宮がん検診を受けるようにと書かれている。ワクチン接種と異なり副反応もなく安全な子宮頸がん検診の受診率は。

答 全年代で平均約10%、若年層は約4%と低い。年度末年齢21歳の対象者には無料クーポンを配布する等、受診率向上に向けて取組を進めている。



【その他の質問】

これまでの一般質問のその後について（その1）

見えてきた「新庁舎建設」の工程

市長／新庁舎の完成と運用、令和8年度目標
庵下 信一 議員



問 基本設計案の完成時期、市民説明会の開催時期、実施設計に入る時期と完成時期、新庁舎建設開始と完成時期について伺う。

答 令和3年度において見直すことになった基本設計案及び課題等を分析して、見直しの方針と今後のスケジュールについて検討・整理している。令和4年度内に見直し後の基本設計案を決定し、議会及び市民の皆さんに説明したい。令和4年度の実施設計の着手、令和5年度において実施設計の完了と建設工事等の開始、令和8年度の新庁舎の完成と運用開始という目標をもって作業を進める。具体的に何月を目途にということまでは申し上げられない。

マニフェストの取組状況は

問 マニフェストに示された5つの政策、31の施策の取組状況を「実施中」、「検討中」、「未実施」の3つに分類とされるのか、市長の見解を伺う。

答 多くの取り組みを掲げている。それらを5つの項目、一つ目によさしい子育て、二つ目に地域づくり、三つ目にまちづくり、四つ目に安心・安全、五つ目に公共施設の維持管理計画の大きな括りで示している。このような括りで申し上げると全て「実施中」である。細かく見る中での例として、子ども医療費の無償化、特別支援学校の誘致活動は明確にできるが、簡素に答えることが難しいものが多い。

問 1年を振り返ってどのように評価されるか、点数で評価するとするならば何点が伺う。

答 マニフェストの性質上、数値で表すことは難しい。点数は私が付けるものではない。点数は周りの市民の皆さんが私を評価されることである。点数について申し上げることはできない。

猫の愛護条例及び 関連について

市長／条例にて地域猫活動を推進する

武本 進一 議員



問 本定例会において猫に特化した「伊佐市猫の愛護及び管理に関する条例」案が上程された。陰ながらこの条例案を推

進した者として伺う。地域猫活動等に取り組んでいる個人や団体と、動物愛護に関する条例の観点からどのような関係を構築していくのか。また、個人や協力団体に対するTNR（猫を捕獲し、避妊・去勢手術をして、元の場所へ戻すこと）への補助や制度活用は考えているのか。

答 市民と行政の共通する思いは飼い主のいない猫をこれ以上増やしたくないということである。また、市民の皆様から、猫と共生できるまちづくりの実現に向けて条例を制定してもらいたい旨の1418筆の署名を添えて要望書を賜った。これらの思いを踏まえて条例案を作成した。市としては地域猫活動等を行う方々と意見交換を行いながら、推進していきたい。補助や制度活用については（公財）どうぶつ基金のさくらねこ無料不妊手術事業を考えている。

問 高齢者の方々など

でパソコンやスマートフォンといった機器で（公財）どうぶつ基金の手続をするのは難しいという人に対して、どのようなサポートをされるのか伺う。また、リーフレット等で市民の皆様にご周知と啓発をされてはどうか。

答 まずは市へ相談して頂き、パソコン、スマートフォンを使って御自身で申請できないという方については、市民ボランティアの方々に申請代行をお願いしていきたい。また、周知方法として、広報紙や市ホームページに掲載する。啓発用チラシは庁舎や各コミュニティ協議会事務局などに置く。



広報いさ
2021・9月号



まん延防止対策の 効果検証は

市長／時短要請と感染防止対策
で効果は出ている
岩元 努 議員

問 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、重点措置区域であるとして県全体へ要請が出された。県は飲食店に対する時短営業、休業を求めているが、これまでのコロナ感染症と今回のオミクロン株は、明らかに症状、年齢層や重症化率、死亡者数が違うと考える。まん延防止等重点措置の対策効果の分析、検証について見解を伺う。

答 1月以降の感染状況については、昨年8月、9月とは傾向が異なると認識しているが、行っべき感染対策はこれまで同様と考えている。感染機会である飲食を伴う場面での感染は減少傾向にあり、飲食店への時短要請の効果は現れている。本

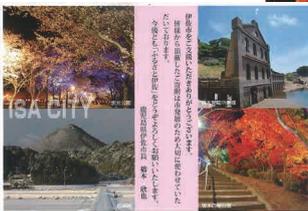
市においては今現在、クラスターも発生していない。市内各種施設、事業所において感染防止対策を徹底されているものと分析している。

問 長期に及ぶコロナ禍において、まん延防止等重点措置の要請を繰り返すだけでなく、飲食店経営者の皆さんの協力、努力に対して積極的な財政出動も含めた支援体制の充実を図り、コロナ感染症対応策と地域経済の回復、発展に取り組むべきではないか。

答 新型コロナウイルス入感染拡大から2年以上経過する中、飲食店においても非常に苦慮され、努力されている事は認識している。どういった形で



【その他の質問】
・観光・特産PR事業について
・ふるさと応援寄附金の
手続き内容について



問 直近の農業センサスや農業統計調査で伊佐を見ると、水稲作付面積や農業就業者の減少、農業従事者の高齢化と不安



水田農業の振興について

市長／地域ぐるみの営農活動推進を図る

久保 教仁 議員

材料が山積している。この現状をどのように捉えているか。

答 この5年間で、水稲作付面積は106ha減少、農業就業者は917人減少。また、農業就業者の年齢構成では60歳以上の占める割合が83.7%と高齢化が進んでいる。水稲の作付面積については、多面的機能支払交付金事業や中山間地域等直接支払制度の活用により、農地や農業用施設の維持保全を図りつつ、地域ぐるみによる農地利用促進に努める。農業就業者数とその高齢化については、市場価格の高い農産品の生産やPR活動、国庫補助金などの有効活用による経営体制の整備や農業設備等の導入に取り組んでいきたい。また、地域ぐるみによる営農活動の推進を図るとともに、集落営農体制などの取組も進めていく。

問 政府は水田活用の直接支払交付金を、5年間に水稲作付を一度も行

わない圃場は対象外とするということだ。伊佐市の経営所得安定対策にどのように反映されるのか。

答 この件、今のところ方針という形で出されている。特に、4年度の耕作には影響はない。

伊佐の米価の推移 (円)

H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
7,000	6,500	6,700	6,550	5,300	6,550	7,250	6,450
H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
5,300	6,100	6,600	6,850	7,500	7,550	7,550	6,400



Isa no hito

Vol.3

伊佐市観光特産協会

鹿児島県eスポーツ連合伊佐支部

宮崎 光平 さん



こんにちは！宮崎光平と申します。

本業は伊佐市観光特産協会で観光、イベント及び、特産品の振興に関しての事業に取り組んでいます。その他に、鹿児島県eスポーツ連合伊佐支部（伊佐市eスポーツ協会）に所属しております。

ここではそのeスポーツに関して話していきたいと思えます。

現在伊佐市eスポーツ協会のメンバーは男性8名、女性1名、計9名で活動しております。

「青少年育成」「若者や高齢者のふれあい

の場の創出」「伊佐PR」「地域産業経済の発展、向上」等の伊佐市振興を理念に掲げ「eスポーツ」を一つのツールとして行政や各団体と協働しながら活動中です。また、将来を担う子ども達が才能を発見・開花するきっかけを作り、地域愛を創出することも狙いとしています。

皆さんは「eスポーツ」はご存じでしょうか？「エレクトロニック・スポーツ」の略で、電子機器を用いて行う競技またはスポーツを指す言葉です。「ゲーム」と「スポーツ」の組み合わせに違和感を覚える方もいるかもしれません。が、「ルールに基づき勝敗を競う」という部分はサッカーや野球等と共通していて、特徴とし

て、年齢性別問わず誰でも楽しめます。

世界大会をはじめ、日本でも大規模大会が開催されており、伊佐では「eスポーツ」の促進、普及啓発活動、交流事業等を行っており、令和4年度には「東京ゲームショウ2022」に出展予定で、地域・行政の皆様と一緒に取り組んでいきます。PR活動から移住定住、雇用、観光を含め、「eスポーツ」にはたくさんの方の可能性があると思っております。ぜひ少しでも興味がある方、一緒にやってみたい等あればお気軽にご連絡下さい！



令和4年 第2回定例会のお知らせ

○本会議は午前10時開会です。

6月

3日(金)	本会議(招集日)
7日(火)	本会議(2日目)一般質問
8日(水)	本会議(3日目)一般質問
10日(金)	本会議(4日目)一般質問
14日(火)	本会議(5日目)総括質疑
16日(木)	総務産業委員会(9時から)
	文教厚生委員会(13時30分から)
17日(金)	一般会計予算決算委員会(9時から)
28日(火)	本会議(最終日)

※日程は変更になることがあります。
詳しくは議会事務局(☎23-1335)にお問い合わせください。

「伊佐市議会だより」で、議会の
さまざまな情報をお伝えしています。

編集・発行責任者

議長 森山 良和

議会広報等特別委員会

委員長 岩元 努

副委員長 星野 元興

委員 村岡 強志 武本 進一

畑中 香子 竹原 研二



お知らせ

- ◎ 「議員との意見交換会について」新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とさせていただきます。
- ◎ 議会傍聴につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、議会ライブ中継などを視聴していただきます様、ご配慮をお願い致します。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

議会を自宅等のインターネットでも
視聴できます。

(市議会の生中継や録画を映像配信しています)

【伊佐市ホームページ】

↓
【行政・議会】

↓
【議会】

↓
【議会インターネット中継】

大口庁舎、菱刈庁舎、
ふれあいセンター、
まごし館では議会ライブ中継
をご覧になれます。



編集後記

新年度もはじまり、市民の皆様方におかれましては、新生活を送られている方もおられると思います。

日頃より、市民の皆様から「議会の傍聴になかなか行けないけど、議会だよりは見えますよ」とお声を頂くことで、議会だよりの重要性を再確認したところでもあります。

議員一丸となって現行の地方自治制度が期待する議会の役割と使命を果たすべき現状の反省改善と活性化に向けた各方策を合わせながら研究、調査、検討、調整、議論を深めているところです。

追ってより良い議会像を目指す議会活性化の取組内容等は議会だよりや、議会ホームページでお知らせします。

広報委員会では、今後とも紙面づくりに工夫しながら、議会活動や、運営状況等の確に情報提供いたします。

市民の皆様からのご意見、ご提言を頂きながら親しみ信頼ができる議会だよりに努めてまいります。

変わらぬ温かいご指導、ご声援をお願い申し上げます。

村岡 強志